

Vietjet、米企業と 64 億ドル連携強化

2025 年 4 月 23 日 作成

カテゴリー ベトナム 経済動向

Vietjet、米企業と 64 億ドル連携強化

Vietjet は米国の AV AirFinance と総額 3 億ドルの資金調達契約を締結し、2025 年から 2027 年にかけて受領予定の約 300 機の新型航空機導入に向けた体制を強化している。本契約は、Vietjet が米国の主要企業と進めている総額 40 億ドル規模の金融パッケージの一環であり、同社のグローバル展開戦略を支える重要な布石である。

本契約の署名は、ベトナム政府副首相ホー・ドック・フックの立ち会いの下で行われ、ベトナムと米国の経済・貿易関係の強化を象徴する出来事となった。AV AirFinance は米国の大手投資会社 KKR グループに属し、航空機リースや輸送分野での専門的金融サービスを展開している。

2025 年には、Vietjet がボーイング 737 Max の初回納入を受ける予定であり、これは 2019 年に米国ドナルド・トランプ大統領立会いのもとに発表された 200 機・総額 240 億ドルの大型契約に基づくものである。現在、Vietjet はこの契約のさらなる拡大に向けた交渉も行っており、世界的な航空需要の回復と拡大を見越した布石といえる。

また、Vietjet は GE、Pratt & Whitney、Honeywell といった米国の航空エンジン・部品企業とも連携を進め、エンジン供給・保守サービスにおいて 100 億ドル超の契約を結んでいる。さらに Microsoft、Apple、Google、SpaceX との技術連携により、航空機内外のデジタル化や通信サービス向上を目指す。これにより、ベトナムと米国間の貿易不均衡の是正にも寄与する見込みである。

現在、Vietjet は 115 機以上の新世代燃費効率型航空機を運航しており、すでに 400 機超を発注済みである。国際航空市場における競争力の強化に加え、ベトナムの経済外交戦略の一翼を担う企業としての存在感を高めている。

以上